

こんにちは、DiMCOCです



新入職の皆様、初めまして災害医療・危機管理センター(DiMCOC)です。4月から共に働けることを嬉しく思います。さて、DiMCOCとは**Disaster Medical Crisis Operations Center**の頭文字をとったもので、「ディムコック」と読みます。DiMCOCは①平時からの災害対応、特殊緊急事態への体制整備と②災害発生時と院内緊急事態発生時の対応を目的に2018年1月に設置されました。平時から災害時における病院機能維持を想定し、事前計画の立案と訓練および災害対応機能強化を目的とした災害に特化した専門部門です。



災害時における当院の役割

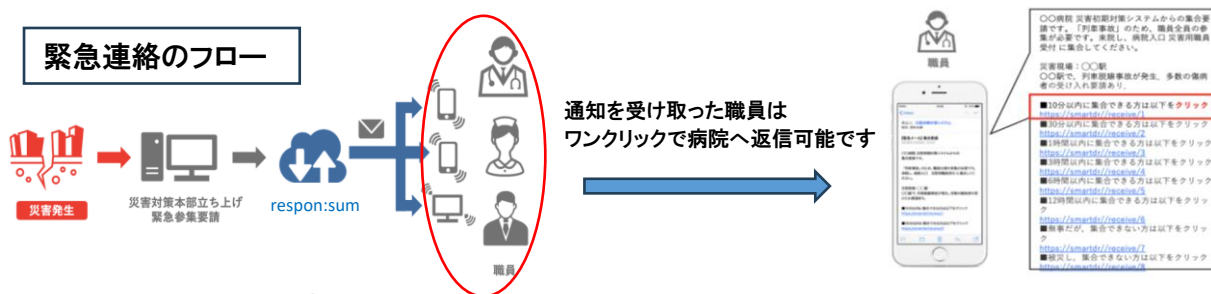
当院は、災害発生時に災害医療を行う医療機関を支援する病院である「**災害拠点病院**」に指定されています。また、被災地において救援や救護等の災害応急活動の拠点となる「**防災拠点**」にも指定されています。国立大学病院は地域医療の最後の砦であり、災害医療の要として大きな期待をされています。

災害時の当院の特徴



災害発生時に職員の安否を確認し、災害拠点病院として皆さんの力が必要になります。電話連絡やメールなどでの連絡が一般的ですが、災害時には時間や手間をかけることができません。そこで当院では厚労省の事業継続計画に対応した**災害時緊急連絡システム[respon:sum(レスポンスサム)]**を導入し、「災害時職員参集情報管理システム」と名付けて運用しています。

緊急連絡のフロー



レスポンスサムのもう一つの機能

緊急連絡機能の他にも、参集職員管理機能があります。これは参集した職員の受付と人員配置を同時にできる機能もあり、あらかじめ個人の情報(経験年数や部署、災害訓練の参加経験など)を入力しておくことで適材適所の人員配置が可能となります。

レスポンスサムの登録はどうするの？



当医学部、当院に就職された方全員を対象とし、ご自身の携帯電話に登録していただきます。方法は入職と同時に、医学部総務課人事係よりお手元に情報が届くようになっています。

院内災害訓練でも使用しています。入職者の皆さんは必ず登録してください。現職者の皆さんも登録状況の確認をお願いします。

編集後記

筆者の最近のもっぱらの癒しはラッコの動画を見ることです。ラッコ1頭の毛量は人間8000人分とされています。もふもふですね。
(DiMCOC内線：3040)



★DiMCOCサイト★
災害情報を載せています



スマホからはこちらへ